

新丸山ダム本体建設工事起工式を開催

令和3年12月18日

- 八百津町B&G体育館で「新丸山ダム本体建設工事起工式」を開催。
- 渡辺国土交通副大臣、地元国会議員、流域市町村長らが出席し、鍬入れ、くす玉開披などが行われた。
- 起工式に先立ち、現地視察、国交省・関係国会議員・新丸山ダム建設促進期成同盟会会員（関係各市町村長）による「意見交換会」が行われた。



鍬入れの様子



くす玉開披の様子

式辞を述べる副大臣

「起工式を迎えることができたのは地元の皆様、関係者の皆様の理解・協力の賜物。新丸山ダムは下流域を水害から守る重要な施設となり、全国有数の大河川木曾川の本流にある既設の丸山ダムをかさ上げするという全国的にも希有な事業。1日も早い完成を目指して、安全に留意しながらしっかりと取り組んでいく。」



新丸山ダム建設促進期成同盟会会長の伊藤美濃加茂市長から要望書を受け取る渡辺副大臣



建設予定地で副大臣にDX（デジタル・トランスフォーメーション）の説明をする職員